

高知県における平成18年12月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、3億6千8百万kWh時、対前年比95.2%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、気温が前年に比べ高めに推移したことなどから、対前年比94.2%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」についても、「電灯」と同様の気温要因などから、対前年比93.7%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、繊維、紙パルプなどが前年を上回ったことから、対前年比101.4%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、76.8%。
(上旬68.6%, 中旬81.9%, 下旬71.5%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億3千3百万kWh時で満水比54.3%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	144	94.2	1,313	99.6	766	96.4	6,671	100.6
	電 力	32	88.1	324	95.1	150	90.6	1,531	94.4
	計	176	93.0	1,637	98.6	916	95.4	8,202	99.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	92	93.7	900	100.6	503	96.2	4,718	102.2
	産業用電力	100	100.7	932	105.0	890	102.9	8,000	103.2
	(再掲)大口電力	(66)	(101.4)	(605)	(108.4)	(691)	(104.6)	(6,123)	(104.5)
	特定規模計	192	97.2	1,832	102.8	1,393	100.4	12,718	102.8
販売電力量計		368	95.2	3,469	100.8	2,309	98.4	20,920	101.4

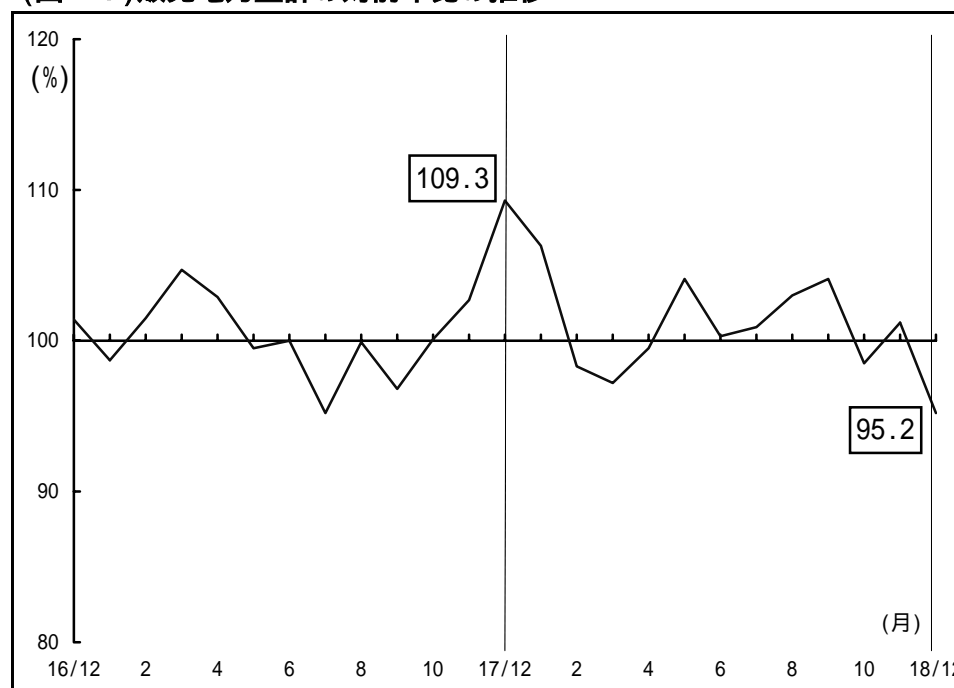
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

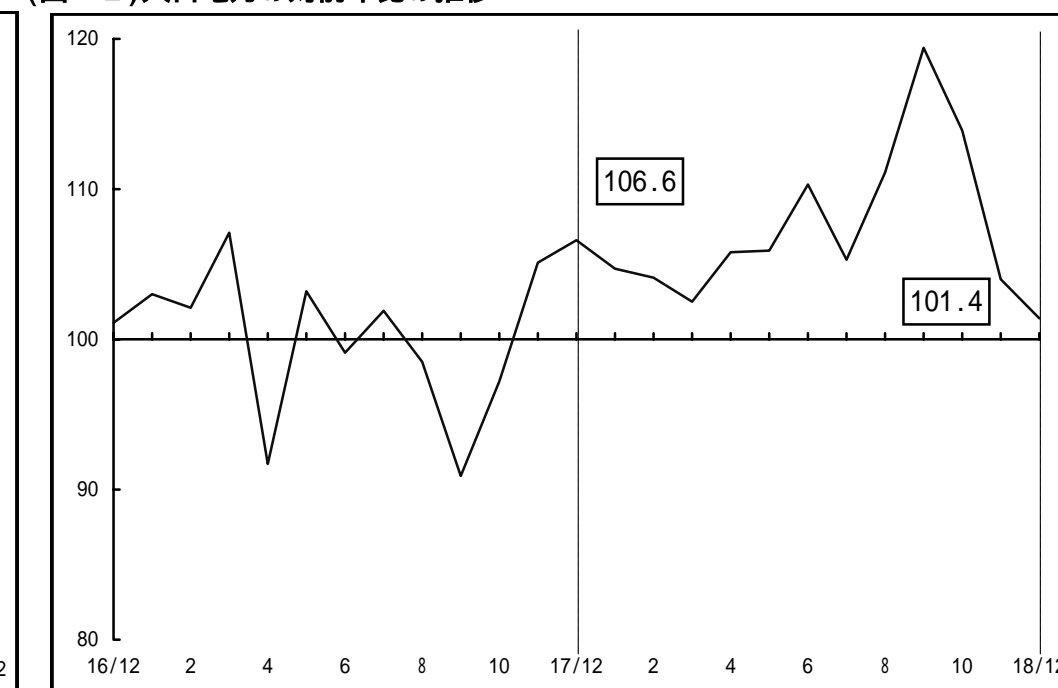
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	22.7	103.7	220.1	107.3
化 学	13.2	96.0	112.4	116.6
紙パルプ	10.0	102.8	98.8	106.9
鋳 業	3.4	100.3	28.4	102.2
織 維	2.6	126.8	23.0	122.1
鉄 鋼	2.5	98.7	22.6	102.9
そ の 他	10.9	98.6	99.4	104.1
計	65.3	101.4	604.7	108.4

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

	11 月				12 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	17.0	14.2	14.4	15.2	10.2	10.4	9.3	9.9
平年差	1.3	0.7	3.3	1.8	0.8	2.4	2.0	1.7
前年差	0.5	0.7	3.1	1.4	3.1	6.7	4.4	4.7